



厚木中ロータリークラブ 週報

2013-2014 第1725回 10月9日号

会長：中野正義 幹事：小島條太郎

事務局：厚木市栄町1-16-15 厚木商工会議所2F 例会場：レンブラントホテル厚木

TEL 046-222-5811 FAX 046-222-5821



◆ 職業奉仕に関する卓話

BY地区職業奉仕副委員長原田孝一会員

《 会 長 報 告 》

- ガバナー事務所 より
 - ・ 2016年規定審議会第2780地区代表議員及び補欠議員の確定宣言
 - ・ 2016～2017年度ガバナー・ノミネー選出の件
 - ・ 2016～2017年度ガバナー・ノミネー候補者提案に関する告知
 - ・ 2012～2013年度地区資金会計報告送付の件
 - ・ インターアクト通信
 - ・ 「ロータリーの友」より
 家族人以上がロータリアンの方を探しています
- 全国ロータリークラブ野球大会 より
 - ・ 第31回全国ロータリークラブ野球大会(親睦大会)参加お伺い が届いております。

《 幹 事 報 告 》

- 週報 ・ 厚木RC が届いております。

《 委 員 会 》

《2014-2015年 地区補助金PT実行員会》
 新年度地区補助金PT委員会を例会後に行います。
 笹生副幹事より



《 卓 話 》



建部奉仕委員長から卓話者の紹介



地区職業奉仕副委員長の原田です。

…われらがクラブの原田孝一会員…

職業奉仕とはどういうものか？難しくて分かりにくい反面、そんなに難しく考える必要はないという意見もあります。職業奉仕とは何か？一言では言い表せません。昨年度のセミナーの結論は「職業奉仕はわかりにくい。但し、一番大事なことは、職業奉仕とは何か、を考えること」でした。考えることでロータリーの歴史を確認し、さまざまな義務や目的がなぜ存在するのかを知ることが大切なのです。

地区職業奉仕委員会の使命は、より多くのロータリアンに、より深く広く職業奉仕についての理念を深めてもらい、ご自身の職業の中で具体的に職業奉仕の理念を実践していただきたく、そういう活動を推進することです。ただ、この活動は数値化できません。職業奉仕はロータリーの根幹ですが、どの程度皆さんがこの活動に推進しているかは見えないのです。もともと個人が考え、個人が深め、個人が実践するものです。だからこそバックボーンとしてのクラブの責任は非常に大きいと言えます。クラブの土壌・雰囲気があるほど、会員の理念も深まると思います。ロータリーは良質な職業人の集まりだということを忘れてないようにしたいものです。



☆厚木中RC35周年記念講演で、藤川享胤PG
が述べられた件・・・をご紹介します。

「職業奉仕論の観点から考察するならば経営者は会社が一番の財産である社員とその家族をこよなく愛し、彼らの生活を守るために企業が得た利益は応分に彼らに分け与え、しかも会社を陰に陽に支えてくれる取引業者とは常に公平ではなく公正なる取引が出来るかどうか、少なくとも賄賂やペイバックを要求するような体質が職場にないかどうか厳しく律する眼を持ち、最終的には顧客のニーズにしっかり応え、あくまでも自分達の職業が社会や消費者のために本当に誤魔化しのない、上質なものと心が提供されているかどうか、その信念が経営の原点にしっかりと据えられ、しかもぶれずに実践されているかどうか、この追求がロータリーの職業奉仕のキーワードであろうかと思えます。

社員の心に赤々と灯を点じ、希望と活力を如何にかき立てるか、その方策を徹底的に探求するほうが常識的なより良い奉仕の道である。

ロータリーはわれわれに偉くなることなど一切望みません。ただ立派な経営者や専門職務者になることは期待するのです。なぜならロータリーは誤魔化しがなくぶれない倫理観を保ち付加価値の高い自分の仕事を社会に提供し、最終的には世界の平和に貢献することを綱領にうたっている仲間の集まりだからであります」

《スマイル》

【中野会長・斉藤副会長・西村会長エレクト・小島幹事・笹生副幹事】…10月5日天候が悪く、10月6日の厚木中ロータリークラブ旗争奪厚木市少年野球秋季大会に参加ありがとうございます。野球同好会の皆様、ご苦労さまです。今月は職業奉仕月間です。地区委員による卓話です。原田職業奉仕地区副委員長様、卓話よろしくお願ひいたします。

【和田吉二会員・山口光正会員・鈴木八四郎会員・内田清会員】…地区職業奉仕副委員長原田さん、本日は職業奉仕の卓話です。日頃より、原田さんはお話が上手ですし、楽しみに聞かせていただきます。

【渡辺義治会員】…原田さん、ご苦労様です。2780地区のクラブ活性化のために一石を投じてください。ご活躍を期待しています。

【三平治憲会員】…原田さん、「地区報告」頑張ってください。藤沢の「夜」の紹介もよろしく。

【建部覚会員】…原田さん、本日は職業奉仕卓話をよろしくお願ひします。

【原田孝一会員】…本日は、職業奉仕についての卓話に伺いました。つたない卓話ですが、よろしくお願ひします。

題、壁 村松文三
男兒立志出郷關
學若無成死不還
埋骨豈惟墳墓地
人間到處有青山

—男子が一たび志を立てて故郷を出るからには、学問がもし成就しないならば、死んでも故郷に帰らないつもりだ。自分の骨を埋めるのは、何も故郷の墓地に限ったことではない。世の中には、どこへ行っても、自分の骨を埋めるにふさわしい青青とした美しい山があるではないか。

☆この漢詩が自分の生き方と思い、意気に感じて、これまでの人生を歩んできた、という方にお会いしました。同じように、自らを叱咤激励し、人生の夢をかなえた方は多いのでしょうか。



秋の花、千日小坊…花言葉は「不老長寿」

子曰。徳不孤、必有鄰。しのたまわく。とくこならず、かならずりんあり。「徳のある人は、ひとりぼっちにはならない。必ずその人格にひかれ、親しい仲間ができるものだ」…たしか、かの藤川享胤PGの講演のテーマにもあった言葉です。いい仲間、いい友達に出会えることは、何よりの宝物でしょう。今週のスマイルはまさしく原田孝一応援歌。今後、ますますスピーチに磨きがかかってくるであろう、と想像できました。(や)